

要望事項 (優先順位 2)

下鴨小学校の校庭内プール東側の老朽化した防火水槽の撤去と、跡地の有効利用について

要 旨

下鴨小学校の校庭のプール東側敷地に防火水槽が現存していますが、昭和15年頃の設備で老朽化も激しく、陥没による人身事故も懸念される危険個所ともなっています。現在、小学校でも、見通しが悪いことから、児童の立ち入り侵入を禁止されている敷地でもあります。現在、この防火水槽の役割は、プール利用や鴨川水源利用で十分代用できるので、あってはならない事故などの危険防止の立場からも、取り壊しを検討されること、及び、有効利用できる敷地として整地されることを強く望みます。

回 答

(左京消防署)

該当する防火水槽については、昭和17年に設置された容量100立方メートルのもので、現在も有効な消防水利として消防局が管理しています。

今後、当該防火水槽の埋設場所付近において具体的な土地活用計画等が提案された場合は、付近の消防水利の状況を確認のうえ、敷地を有効活用できるよう関係先と協議し対応させていただきます。